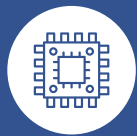


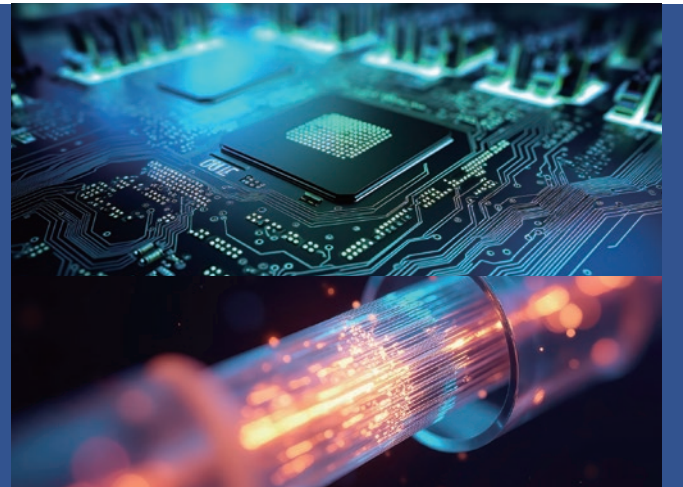
事業領域

当社は電子部品や電子・電気機器の販売および輸出入、ならびにケミカル製品の製造・販売を主な事業内容として、事業活動を展開しています。



電子部品事業

半導体など最先端の電子デバイスや、電子機器・回路を構成する電子コンポーネント製品を、世界中のサプライヤーから仕入れ、国内外のお客様に提供します。電子コンポーネントではカスタム生産も手がけ、丁寧かつ高品質な技術・品質サポートでお客様のニーズに応えています。



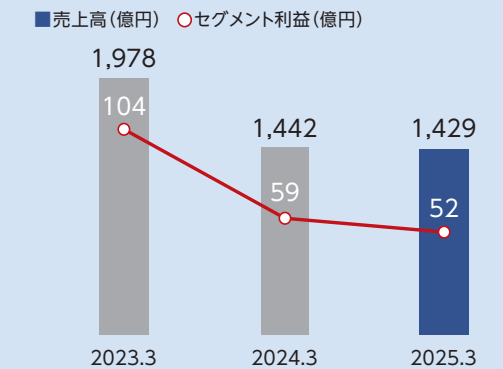
事業の特長

- 販売代理店日本No.1を誇る商材が多数。特にデバイスでは売上の約80%がNo.1、またはNo.1相当の商材
- エンジニア比率20%超。国内外の拠点から素早く手厚い技術サポート(デバイス)
- 顧客に寄り添う品質管理チームが、検査や品質サポートを実施(コンポーネント)

取扱分野

- 半導体デバイス
- 各種コネクタ
- 液晶モジュール
- 光通信関連製品

業績推移



電子・電気機器事業

半導体製造関連装置をはじめ、ものづくり・開発の現場で活躍する装置や検査機器を提供。カスタマイズから導入、保守・点検まで、熟練のエンジニアがトータルな技術サポートを実施します。自社ブランドの各種製造装置開発・販売も行うメーカー機能も有し、お客様の要望に応えます。



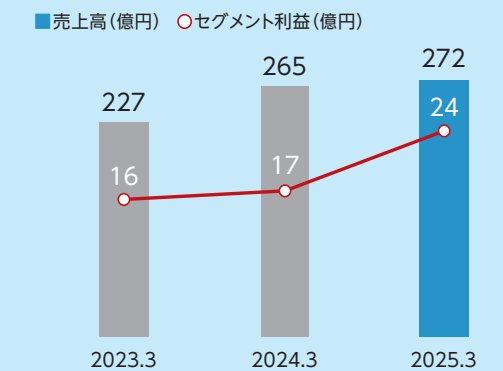
事業の特長

- メーカー同等の技術力・専門知識保有のエンジニアが50%超
- 設計・開発からアフターサービスまで一貫した技術サポート
- 自社ブランド製品を持つメーカー機能保持。新技術・新製品をタイムリーに市場投入

取扱分野

- FPD(フラットパネルディスプレイ)&半導体パッケージ製造装置
- 分析機器・研究開発用測定機器等の産業機器
- 化合物半導体・センサー・電子部品製造装置
- レーザー加工機
- 真空関連機器

業績推移



ケミカル事業

化学薬品のメーカーとして、顧客の生産効率化などに貢献する各種薬剤、化粧品基材を自社開発・製造し、工場やメーカーなどに販売します。また商社として商品の販売、自社化粧品の開発・販売も行うほか、受託分析サービスやAI泡検知システムなど、新たなソリューションを開発しています。



事業の特長

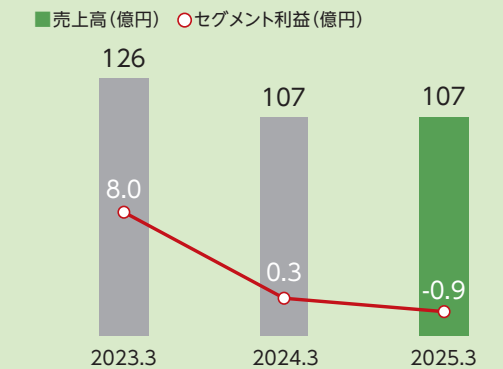
- 生産・製造設備の工場の「汚れ問題」を解決に導くケミカルソリューション力
- 顧客課題に応じて化学薬品を開発
- 界面活性剤フリーの化粧品を独自開発・販売



取扱分野

- 石油・石油化学(プラント用薬剤)
- 紙・パルプ(各種工程添加剤)
- 自動車(水処理薬剤)
- 環境(水処理用薬剤)
- 化粧品

業績推移





エレクトロニクス

電子部品事業

デバイス

コンポーネント

取締役執行役員
石下 裕吾セグメント
トップメッセージ顧客価値の最大化を軸に持続可能な成長を追求
～デバイス～

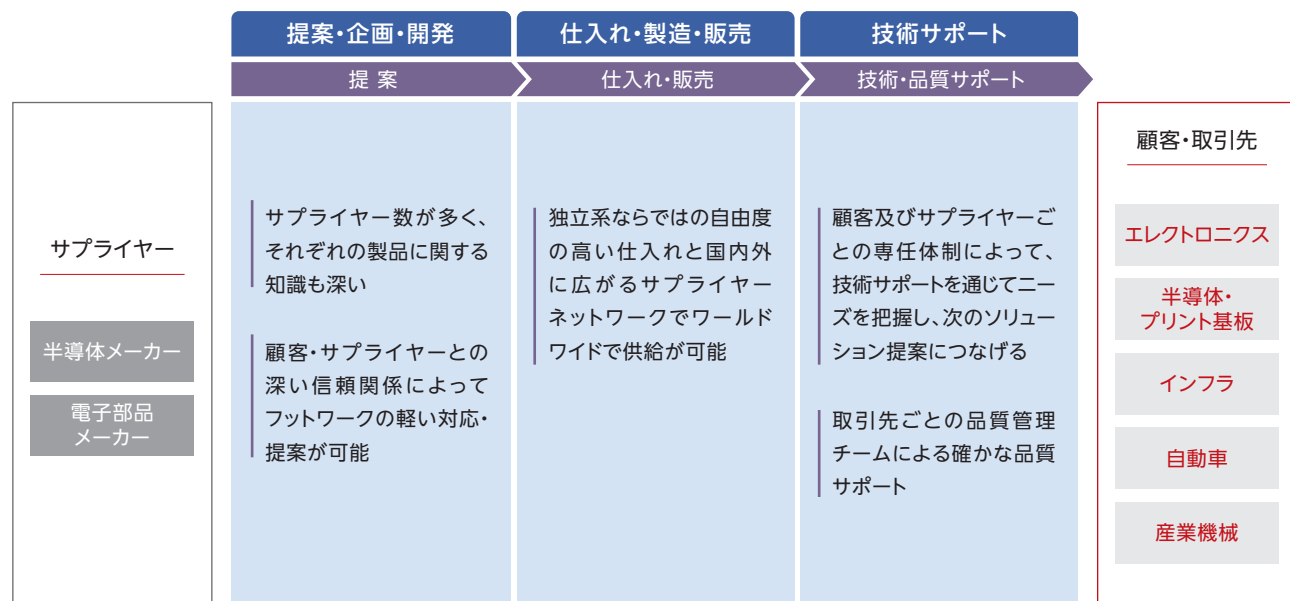
世界的な物価高、資源高、地政学的なリスクが顕在化する一方で、AI関連技術への投資拡大により、エレクトロニクス業界には引き続き成長機会が存在します。当事業は、顧客課題の深掘りとモノ・コト・情報の複合的提供を強みとし、新規商材開発、ポートフォリオ拡充、クロスセルの推進、バリューチェーン強化を戦略の柱に、「顧客価値の最大化」を軸に持続可能な成長を追求してまいります。また中国、アセアン、インドを中心とした国際市場にも注力。とりわけ車載、産業機器、通信・データセンター分野での事業基盤の拡充を図ります。

セグメント
トップメッセージバリューチェーン拡大による高付加価値サービス提供で
顧客の進化に貢献 ～コンポーネント～

技術開発と品質管理を軸としたバリューチェーンの拡大により、お客様の潜在的なニーズや課題に応え、持続可能な需要に基づく提案を実現してまいります。お客様の評価設計支援を強化し、クロスセルや商材開発、人材育成を推進するとともに、通信インフラや半導体製造など注力市場での売上拡大を目指します。表示器事業においては、製品ポートフォリオの拡充やODM提案を推進し、車載・医療・OA分野での事業拡大を推し進めます。お客様の進化に貢献できる存在を目指し、ソリューション提案への転換を進めてまいります。

執行役員
島津 昌弘

ビジネスモデルと強み 顧客課題の解決につながる最適なデバイス運用を提案



デバイス

市場
環境

IoTを活用したスマート社会が拡大し、エネルギーやカーボンニュートラルなど社会的課題解決に向けた取り組みが促進されることで、より高度な半導体の利用の加速が期待される。

リスク	機会
● 求められる商社の役割・機能に変化。問われる存在意義 ● 米国関税措置による世界経済の不透明感の高まり	● 半導体業界は引き続き高い成長率を維持 ● 国内半導体製造装置への投資、AI投資に高い期待感

重点
戦略

新規商材開発によるポートフォリオ拡充

バリューチェーンにおける領域拡大と強化

クロスセルによる提供価値の複合化

TOPIC デバイス事業の3つの基本戦略

デバイス事業では、①「新規商材開発によるポートフォリオ拡充」、②「クロスセルによる提供価値の複合化」、③「バリューチェーンにおける領域拡大と強化」の3つを基本戦略の柱としています。①は電力効率化を支えるパワー系デバイスや、AI・IoT技術の基盤となる新規センサーデバイスの獲得を推進しています。②では国内外のネットワークを活用し市場ニーズ・技術的シーズを吸い上げ、多様な商材の組み合わせにより、高度かつ複合的なソリューション提案を実現しています。さらに③を通じて開発・設計支援や品質管理サポート体制の強化に取り組むほか、エンジニアの増員を進め、外部企業との連携を積極的に推進し、幅広い価値創出を目指しています。また、今年度より組織体制を従来の縦割り構造から、マトリクス組織へ移行し、縦横の相乗効果を図っています。新設されたソリューションデバイスカンパニーは、お客様の潜在的課題やニーズを深掘りし、先進デバイスと独自の知見を組み合わせた最適なソリューションを提供します。これにより、お客様の成長と目標達成に貢献し、真の満足と長期的な信頼関係を築くことを目指します。

執行役員
ソリューションデバイス
カンパニープレジデント
大塚 通史

コンポーネント

市場
環境

AIの活用に期待が集まり、スマートフォンやサーバー、PCなどを中心にニーズが増加。関連電子部品もIT化促進による多様な需要増が考えられる。

リスク	機会
● 既存技術や価値のコモディティ化、陳腐化の進行 ● さまざまな要因で、供給遅延とコスト増、粗利圧迫が生じる懸念	● 光通信網増強、データセンター増設、自動運転の進化など ● 電子部品の世界的な需要増 ● 顧客ニーズの複合化、多様化

重点
戦略

注力市場での売上拡大

ツール活用・他部署との連携販促強化

評価・設計支援強化

商材開発とプロフェッショナル人材育成

TOPIC 注力市場での事業拡大の進捗状況



注力市場での事業拡大では、車載統合ECU^{※1}向け案件、表示器のODM^{※2}提案案件に着手。また、光高速通信やデータセンター関連分野ではタスクフォースを継続することで、ビジネス獲得数は増加しています。新商材のポートフォリオ拡大としては、新規液晶メーカーとの取引を開始し、初回案件も順調に進捗しています。お客様の評価設計支援については、当社傘下のクリアライズとの協業にて推し進めてまいります。また、全社で取り組むDX推進による業務プロセス改善や効率化による価値提供力の向上を図っています。今後、技術保有者人材のさらなる拡充を進め、お客様の潜在ニーズを捉えた高付加価値サービス提供をさらに推進していきます。

※1 ECU：電子制御ユニット (Electronic Control Unit) ※2 ODM：Original Design Manufacturingの略語。委託者のブランドで製品を設計・生産すること



エレクトロニクス

電子・電気機器事業

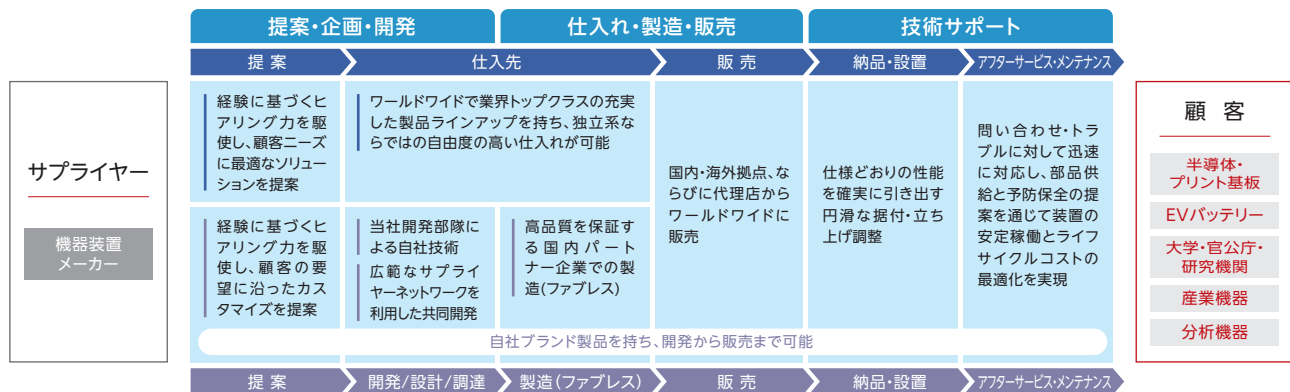
システムイノベーション
カンパニー・プレジデント
白井 勝則セグメント
トップメッセージ

顧客満足度向上を図る

戦略は大きく3つ。第一に半導体、プリント基板やレーザー市場において、メーカー機能を生かした自社ソリューションの強化を行います。第二に経験に基づく目利き力を活かした新規商材による事業ポートフォリオを拡充します。第三に当社オリジナルのエンジニアリング事業を高度化し、顧客満足度向上を図ります。グローバル展開に向けては中国、台湾、アセアン地域に注力。AI向け最先端プリント基板製造ラインの需要に対応するため、当地域での販促を強化していきます。

ビジネスモデルと強み

製品の販売から設置・メンテナンス・アフターサービス・部品供給などライフサイクル全体で長期的なサービスを提供

市場
環境

国内半導体は政府の支援策も拡充され、AI向けが活況を呈する。ただそれ以外の市況回復は不透明な状況。中国を含む新興国の成長と円安は、自社ブランドの海外ビジネス拡大のチャンスともいえる。

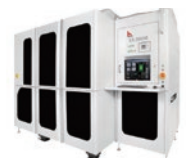
リスク	機会
● 景気変動や製造業の生産動向に影響を受けやすい装置市場 ● 世界経済の減速による半導体市況低迷の長期化 ● 複雑化する顧客ニーズに対応しきれない	● 半導体、最先端プリント基板の需要高まり ● 顧客ニーズの複合化、多様化 ● 生産ライン自動化やDXを駆使したサービスへの期待値が高まる

重点
戦略

メーカー機能を活かした自社ソリューションの強化	エンジニアリング事業の高度化
新規商材によるポートフォリオ拡充	営業・技術・クライアントサービスの育成

TOPIC | 高い技術力を誇る開発チーム

当セグメントにおける最大の強みは、市場のニーズに応じた最先端技術を追求め、自社ブランド製品の開発に注力している点です。特に、ステッパ開発チームの卓越した技術力は、日本国内のみならず世界市場でも高く評価され、多くの販売実績を誇ります。次世代モデルでは、「高解像度の維持」と「高スループットの両立」という極めて困難な課題を克服し、開発を完了しました。これにより、次世代パッケージング技術の可能性を最大限に引き出すとともに、最先端分野におけるお客様の期待を超える製品とソリューションを提供し、革新的な挑戦を力強く支援してまいります。

サブストレート投影露光装置
(ステッパ)LS-360SB

※ステッパ：半導体製造用の露光装置



ケミカル事業

セグメント
トップメッセージ

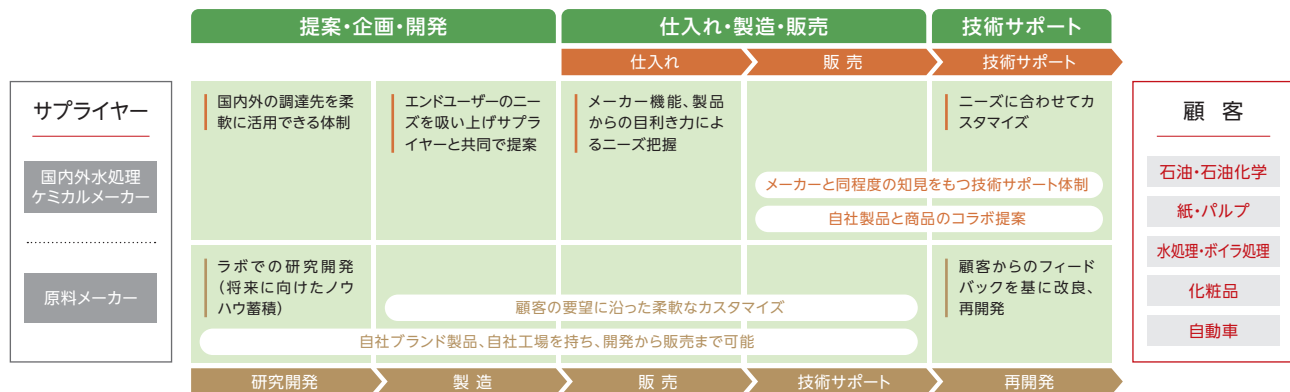
大気・排水処理やバイオ技術を用いた新規事業に期待

大気・排水処理やバイオ技術を用いた新規事業(環境、エネルギー、ライフサイエンス)領域は、今後の成長が期待できます。既存事業領域(石油・紙パルプ)で培った水処理技術を軸にオリジナルケミカルを提供すると共に、顧客への提供価値を最大化するためにエンジニアリング機能とプロセス管理技術を組み合わせたソリューションを提供していきます。海外では、環境規制への対応が社会課題となっている中華圏・ASEAN、インドに絞って展開していきます。

取締役執行役員
高橋 秀樹

ビジネスモデルと強み

顧客の生産効率化などに貢献する自社開発・製造製品を販売

市場
環境

カーボンニュートラルに加え、水・資源等のリサイクル(サーキュラーエコノミー)など、既存事業に親和性の高い領域において、多様なニーズが増加している。

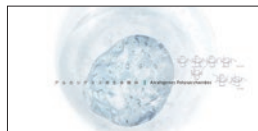
リスク	機会
● 世界的な資源高の継続、レアアース等の相場変動の影響 ● 既存顧客(石油石化、紙パルプ)の縮小 ● 原材料の規制化による配合変更、配合不可化	● 代替エネルギー・環境対策(水・空気)領域で新たなビジネス機会 ● IoTとケミカルの融合で新しい価値を創出

重点
戦略

環境・エネルギー、電子産業、ライフサイエンス領域で新規事業を創出
既存事業のソリューション強化・拡充

TOPIC | 新たなビジネスモデル構築を進める

既存事業領域の縮小が予想されるなか、培った技術を軸に顧客ニーズを満たすビジネスモデル構築を進めています。環境事業では、電子産業の水処理ソリューションに必要なオリジナルケミカルの開発を進めており、ライフサイエンス事業についても、バイオ技術を用いた天然素材を開発中で、いずれも現中期経営計画期間内での商業生産を目指しています。当社の基本技術が活用可能であり、顧客ニーズ、プロセス課題を解決するケミカルの設計、製造に強みを持つ一方、これら事業とビジネス文化が異なることから、顧客ニーズの正確な理解と対応が必要です。

バイオ技術を用いた
新しい天然素材を開発中

グローバル
特集伯東のグローバル戦略を支える
多様な人材と拠点

中華圏

長い歴史と豊富な実績を
誇る重要市場

執行役員
グローバルビジネスユニット
中華圏統括本部長
近藤 聡



管轄エリアと位置付け

台湾を含む中国全域を対象とした事業を統括しています。拠点を上海に置き、半導体をはじめとする電子部品、各種製造装置を主な商材として、顧客は現地日系企業を中心に、ローカル企業や研究機関・大学など多岐にわたります。中華圏は当社の海外事業において最も歴史が長く、また規模も大きな重要な市場です。私は現地の事業戦略の策定と実行、拠点管理、ならびに日系・ローカル企業双方との関係構築を主な役割としています。具体的には、販売戦略の立案、新規顧客開拓、既存取引の拡大、リスク管理など、事業全般を統括しています。

強みと展望

当社の強みは、半導体や電子部品の専門知識、多様なニーズに対応できる商材ラインアップに加え、中華圏での長い歴史と豊富な実績にあります。経験豊かな社員が多く、ローカル企業との取引にも柔軟に対応可能。人民元での決済ができることも大きな競争優位となっています。現在、地政学的リスクや景気の減速といった外部環境の変化に直面していますが、世界有数の人口を抱え、技術革新も急速に進んでいることから、中長期的には大きな成長ポテンシャルを有していると確信しています。今後は新たな商材の開発や事業構造・組織の見直しに取り組み、現地市場に根ざした持続可能な事業展開を推進していきます。

エリア担当 ● Hakuto Enterprises Ltd. (香港) ● Hakuto Enterprises (Shanghai) Ltd. (上海)
グループ企業 ● Hakuto Trading (Shenzhen) Ltd. (深圳) ● Hakuto Taiwan Ltd. (台北)



▲伯東の海外事業において、中華圏は最も歴史が長く規模も大きな重要な市場
▶中華圏は中長期的には大きな成長ポテンシャルを有する



ASEAN

多種多様な国々の社会
課題解決に向けて

グローバルビジネスユニット
アセアン統括本部長
千葉 大輔



管轄エリアと位置付け

シンガポールを拠点に、ASEAN+インドを統括しています。主に車載機器、産業機器、OA機器メーカーに対するデバイス、電子部品の販売に加え、環境対策ソリューションの提案、装置のアフターメンテナンス、ファクトリーオートメーションの提案も開始しました。ASEANは地政学リスクの分散先として注目され、またインドは旺盛な国内需要の増加と共に中東、アフリカ進出のハブ拠点としても期待され、海外事業の成長戦略上、重要な立地といえます。多様な国、民族、文化、宗教が存在する当エリアにおいて、当社の付加価値をどのように提供していくのか、その方針を決定することが自身の役割と考えています。



地域のニーズに即したソリューションの提供に向け、現地スタッフとの交流は欠かせない

強みと展望

課題は、ローカルビジネスの成長をどのように実現していくのか。その施策の一つとしてインド法人を開設しました。経済成長の進むインドでは、水や空気環境対策の需要も拡大すると思われました。このように地域のニーズに合ったソリューションの提案に向け、現地スタッフと協力し、当社の価値を提供していきたいと考えています。2025年度から、シンガポール、タイ、マレーシアの管理職から将来の幹部候補を選抜し、集合研修を実施しました。拠点の枠を超えた統括組織機能の強化にも取り組んでいます。



ASEAN諸国から幹部候補を選抜し、集合研修を実施

エリア担当 ● Hakuto (Thailand) Ltd. (バンコク) ● Hakuto Singapore Pte. Ltd. (シンガポール)
グループ企業 ● Hakuto Engineering (Thailand) Ltd. (バンコク) ● Hakuto Malaysia Sdn. Bhd. (クアラルンプール)

インド

インドのより良い環境
づくりに貢献します

GENERAL MANAGER
表 高弘



インド北部のグルガオンに法人を設立し、現在は主に北部地域を中心に活動していますが、今後はインド全体をカバーできる体制を整備していきたいと考えています。取り扱う商材は、タイのROCK ENGINEERING社製の排水蒸留濃縮装置と、当社オリジナルの排水処理用薬剤です。これらを通じて、インドの水不足や工業排水による水質汚染といった課題に対し、効果的なソリューションを提供しています。

インドは世界一の人口を抱え、今後も高い成長が見込まれます。この市場での成功は、当社にとって極めて重要であり、新会社の円滑な運営体制を構築するとともに、継続的な成長を支える仕組みづくりが私の役割です。新たに加わったローカルスタッフと協力しながら、新会社の発展とインドにおけるより良い環境づくりに貢献していきたいと考えています。



ローカルスタッフとともにインドの社会課題解決に貢献

エリア担当 ● Hakuto India Pvt. Ltd.
グループ企業